

芦屋釜の里開館30周年記念特別展

30周年



芦屋釜の美と

鋳物師の技

10月15日(水) - 12月7日(日)

重要文化財3点を中心に、室町時代の芦屋釜や鰐口等を展示。芦屋鋳物師の目指した美と、卓越した技に迫ります。



重要文化財 芦屋霰地真形釜（芦屋釜の里蔵）



重要文化財 芦屋楓流水鶏図真形釜（九州国立博物館蔵）

会期中イベント

ギャラリートーク

（要事前申込 呈茶付き）

11/1(土)
午前10時-11時30分

八女茶×芦屋釜
～600年の歴史と伝統～

11/15(土)・16(日)
午前10時-午後3時



芦屋釜の里
ホームページ



芦屋釜の里

〒807-0141 福岡県遠賀郡芦屋町大字山鹿1558-3

Tel: 093-223-5881

開館時間：午前9時30分-午後5時
（入館受付 午後4時30分まで）

休館日：毎週月曜 祝日にあたる場合は翌平日

入館料：18歳以上 300円（200円）
高校生・中学生・小学生 100円（50円）
※20名以上の団体は（ ）内の割引料金



重要文化財 鰐口（今八幡宮蔵）
（山口市歴史民俗資料館寄託）

中段画像 撮影：落合晴彦 提供：九州国立博物館

会期中イベント

ギャラリートーク 11/1 (土) (呈茶付き)

対象：中学生以上
定員：40名
料金：中・高校生 400円
18歳以上 700円
申込期間：10/1 (水)～10/31 (金)
定員になり次第締切り
連絡先：芦屋釜の里

八女茶×芦屋釜 ～600年の歴史と伝統～ 11/15 (土)・16 (日)

八女の抹茶や煎茶、福岡の花などを
楽しむ、福岡づくしのイベントです。

- ・手もみ製茶実演【資料館入口】
午前10時～午後3時
- ・八女抹茶による呈茶 菓子付き【立礼席】
午前9時30分～午後4時30分受付
- ・煎茶の飲み比べ
- ・生け花教室 (要予約)
- ・親子抹茶点て教室 (要予約)
- ・福岡県産品の点心 (弁当) 販売

主催 福岡県・芦屋町
協力 福岡県茶業青年の会、
一般社団法人お茶結びプロジェクト

芦屋釜の里 30周年

芦屋釜の里開館30周年記念特別展

芦屋釜の美と 鋳物師の技

芦屋釜の復興を目的として平成7年に開館した芦屋釜の里は、本年度開館30周年を迎えます。それを記念して、芦屋鋳物師が製作した芦屋釜をはじめとする名品の数々を展示します。

特に今回は、芦屋楓流水鶏図真形釜（九州国立博物館蔵）、鰐口（今八幡宮蔵）、そして芦屋町が所蔵する芦屋霞地真形釜の3点の国指定重要文化財を展示します。芦屋の先人たちが生み出した最高峰の作品を、身近で楽しむことができる絶好の機会です。また、芦屋歴史の里（芦屋町歴史民俗資料館）では、特別展「金屋遺跡展」も同時開催しますので、この機会に芦屋釜の美とそれを生み出した鋳物師たちの技を是非ご堪能ください。

芦屋釜の里
ホームページ

<https://www.town.ashiya.lg.jp/site/ashiya釜na/>



同時開催 令和7年度 芦屋町歴史民俗資料館 特別展

金屋遺跡展

令和7年

10/15 (水)～12/7 (日)

室町時代に芦屋で名品「芦屋釜」を生み出していた芦屋鋳物師。
その工房の跡から出土した資料が物語る、筑前国芦屋津金屋の様子を探ります。



芦屋歴史の里
(芦屋町歴史民俗資料館)



〒807-0141 福岡県遠賀郡芦屋町大字山鹿 1200
Tel: 093-222-2555 Fax: 093-222-2957
開館時間 午前9時30分～午後5時
(入館は午後4時30分まで)
※月曜休館、月曜祝日の場合翌平日休館